

平成17-19年度

厚生労働科学研究費補助金(医療安全・医療技術評価総合研究事業)

「医療安全と質を保証する患者状態適応型パス(PCAPS-IMT)
統合化システム開発研究」

主任研究者 飯塚悦功 (東京大学・大学院 教授)

補佐 棟近雅彦(早稲田大学理工学術院 教授)
水流聡子(東京大学・大学院 准教授)

平成19年度 中間成果報告シンポジウム プログラム

【テーマ】

1. PCAPS電子コンテンツの意義と課題
2. PCAPS連携システム:連携のタイプと必要とする連携メカニズム
3. PCAPSアドミニストレータが持つべき機能とその実現
~ 病院側・ベンダー側のプロセス ~

日時 : 2007年 9月15日(土) 10:00~17:00
16日(日) 10:00~15:30

会場 : 早稲田大学理工学部大久保キャンパス

後援 : PCAPS-IMT コンソーシアム

9月15日(土) 司会進行 : 棟近雅彦・水流聡子

10:00 - 10:05

開会の挨拶

主任研究者 : 飯塚悦功 (東京大学)

10:05 - 10:15

「PCAPS電子コンテンツと開発プロセス」

統括班 (飯塚悦功・棟近雅彦・水流聡子)

10:15 - 12:30

PCAPS領域別発表 「PCAPS電子コンテンツの意義と課題」

(順不同、「領域名:領域リーダー」)

| | | |
|------------|--------|----------------|
| 泌尿器科 : | 田中 良典 | (武蔵野赤十字病院) |
| 循環器科 : | 山内 孝義 | (水戸総合病院) |
| 整形外科 : | 勝尾 信一 | (福井総合病院) |
| 小児科 : | 吉田 茂 | (名古屋大学医学部附属病院) |
| 神経内科 : | 高橋 眞冬 | (青梅市立総合病院) |
| 呼吸器外科 : | 矢野 真 | (武蔵野赤十字病院) |
| N I C U : | 加部 一彦 | (愛育病院) |
| 消化器内科 : | 蒲生 真紀夫 | (みやぎ県南中核病院) |
| 呼吸器内科 : | 蝶名林 直彦 | (聖路加国際病院) |
| 救 急 : | 織田 順 | (東京医科大学) |
| がん(手術) : | 河村 進 | (四国がんセンター) |
| がん(化学療法) : | 御子柴 路朗 | (武蔵野赤十字病院) |
| 糖尿病 : | 菅野 一男 | (武蔵野赤十字病院) |
| 生体肝移植 : | 田中 紘一 | (先端医療センター) |

..... 昼休憩

13:30 - 14:30

パネルディスカッション 「PCAPS電子コンテンツの意義と課題」

パネルリーダー : 吉田 茂・織田 順

パネリスト : 上記各13領域発表者

14:45-17:00

..... 休憩

ワークショップ「PCAPS連携システム」

連携知識の構造化

連携のタイプと共有すべき連携知識

統括班 (水流 聡子・飯塚 悦功・棟近 雅彦)

一般医療連携に関するPCAPS研究トライアル事例

(1) 急性期病院主導型 : 「前立腺肥大症・がん」と「高血圧」

吉井 慎一 (水戸総合病院)

(2) 超専門診療所主導型 : 糖尿病における栄養・運動・薬物療法の適切な管理

朝比奈 崇介 (南平眼科内科)

(3) 拠点病院主導型 : がん疼痛マネジメント

谷水 正人 (四国がんセンター)

討論

座長 : 飯塚悦功

討論者 : 一般医療連携 : 吉井 慎一・朝比奈崇介・谷水 正人

指定発言者 : 高度医療連携 (がん) : 若尾 文彦 (国立がんセンター中央病院)

先端医療連携 (生体肝移植) : 田中 紘一

討論 : (1)一般医療連携 : 吉井 慎一・朝比奈崇介・谷水 正人

指定発言 : (2)高度医療連携 : 若尾 文彦

(3)先端医療連携 : 田中 紘一

..... 17:30 閉場

9月16日(日) 司会進行 : 棟近雅彦・水流聡子

10:00-10:10

「医療の質向上に向けた医療ITシステム構築のあるべき姿を求めて」

飯塚 悦功

10:10-12:00

コンテンツ開発メンバー & システムユーザからの情報提供

PCAPS 統合化システム概要

統括班 (水流 聡子・飯塚 悦功・棟近 雅彦)

神鋼加古川病院の小児科病棟におけるPCAPS電子カルテ

・ 計画系事例 / 運用実行系事例 / 分析事例

吉田 茂

沖縄県立中部病院のPCAPS導入プロセス

・ 一般的な導入プロセス & PCAPS導入に特徴的なプロセス

・ 病棟から病院への導入プロセスへの展開

久島 昌弘 (沖縄県立中部病院)

富山県立中央病院のモジュール型パスシステム & 電子カルテ

~ PCAPS思想 / 構想実現のためのトライアル ~

・ PCAPS思想・構想導入プロセス / コンテンツとシステム

宮澤 秀樹 (富山県立中央病院)

..... 昼休憩

13:00 - 14:00

PCAPS-IMTコンソーシアムからの情報提供

報告 (1)

齋藤 直和・長峰 敦 (日本電気株式会社)

報告 (2)

岡 和彦 (東芝住電医療情報システムズ株式会社)

14:00 - 15:15

パネルディスカッション

PCAPSアドミニストレータが持つべき機能とその実現

討論者 : PCAPS研究メンバー : 吉田 茂・久島 昌弘・宮澤 秀樹

PCAPS-IMTコンソーシアム会員 (NEC, TSMED)

PCAPS研究統括班 : 飯塚 悦功 (パネルリーダー)

棟近 雅彦・水流 聡子

15:00-15:20

閉会の挨拶

飯塚 悦功

..... 15:30 閉場

ホームページのご案内

PCAPS-IMT HP <http://plaza.umin.ac.jp/~A-epath/index.html>

ご意見・ご感想などは

PCAPS-IMT事務局 問合せ先

〒113-8656 東京都文京区本郷7-3-1 工学部5号館 東京大学飯塚・水流研究室

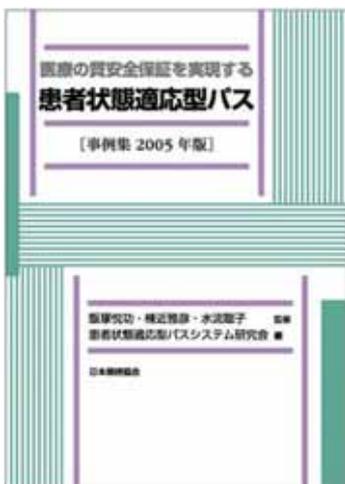
TEL/FAX:03-5841-7299 E-mail: Office_PCAPS@umin.ac.jp

シンポジウム運営組織

敬称略

| 企画委員会 | | | |
|----------------|---|--|------------------|
| 委員長 | 飯塚 悦功 (東京大学・大学院) | | |
| 副委員長 | 棟近 雅彦 (早稲田大学理工学術院) | | 水流 聡子 (東京大学・大学院) |
| 委員 (順不同) | 田中 良典 (武蔵野赤十字病院) 山内 孝義 (水戸総合病院) 勝尾 信一 (福井総合病院) 吉田 茂 (名古屋大学医学部附属病院) 高橋 眞冬 (青梅市立総合病院) 矢野 真 (武蔵野赤十字病院) 加部 一彦 (愛育病院) 蒲生 眞紀夫 (みやぎ県南中核病院) 蝶名林 直彦 (聖路加国際病院) 織田 順 (東京医科大学) 河村 進 (四国がんセンター) 御子柴 路朗 (武蔵野赤十字病院) | 菅野 一男 (武蔵野赤十字病院) 田中 紘一 (先端医療センター) 吉井 慎一 (水戸総合病院) 朝比奈 崇介 (南平眼科内科) 谷水 正人 (四国がんセンター) 若尾 文彦 (国立がんセンター 中央病院) 久島 昌弘 (沖縄県立中部病院) 宮澤 秀樹 (富山県立中央病院) 加藤 康之 (株サイバーラボ) 齋藤 直和 (日本電気株式会社) 長峰 敦 (日本電気株式会社) 岡 和彦 (東芝住電医療情報システムズ株式会社) | |
| 研究室委員 (5音順) | 加藤 省吾 (東京大学博士課程) 金子 雅明 (早稲田大学理工学術院) 小柴 研一 (東京大学飯塚・水流研スタッフ) 佐野 雅隆 (早稲田大学博士課程) 島井 健一郎 (東京大学飯塚・水流研スタッフ) | 段ノ上 秀雄 (東京大学飯塚・水流研スタッフ) 中田 知廣 (早稲田大学修士課程) 福島 瑠依子 (早稲田大学修士課程) 宮負 菜穂子 (東京大学修士課程) 吉田 剛 (東京大学修士課程) | |

| 実行委員会 | | | |
|-------------|---|--|------------------|
| 委員長 | 飯塚 悦功 (東京大学・大学院) | | |
| 副委員長 | 棟近 雅彦 (早稲田大学理工学術院) | | 水流 聡子 (東京大学・大学院) |
| 委員 (5音順) | 内山 健太郎 (東京大学修士課程) 加藤 省吾 (東京大学博士課程) 加藤 信子 (早稲田大学棟近研スタッフ) 金子 雅明 (早稲田大学理工学術院) 小柴 研一 (東京大学飯塚・水流研スタッフ) 坂田 泉美 (東京大学飯塚・水流研スタッフ) 佐藤 典子 (東京大学飯塚・水流研スタッフ) 佐野 雅隆 (早稲田大学博士課程) 島井 健一郎 (東京大学飯塚・水流研スタッフ) | 鈴木 彬 (東京大学修士課程) 下野 僚子 (東京大学修士課程) 段ノ上 秀雄 (東京大学飯塚・水流研スタッフ) 中田 知廣 (早稲田大学修士課程) 福島 瑠依子 (早稲田大学修士課程) 宮負 菜穂子 (東京大学修士課程) 宮崎 勢 (東京大学修士課程) 吉田 剛 (東京大学修士課程) 吉田 隆宏 (東京大学 学部生) | |



『医療の質安全保証を実現する患者状態適応型パス事例集』

2005/2006年度版

飯塚悦功・棟近雅彦・水流聡子 監修

患者状態適応型パスシステム開発研究会 編

日本規格協会 発行

2005年度版 ￥3,150 (税込み価格)

2006年度版 ￥2,940 (税込み価格)